

科目名 (Eng)		情報処理Ⅱ (Information Processing Ⅱ)								
担当教員		高橋 章								
対象学年等		学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
		機械工学科	4	前期	選択	1	30	専門	A	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-3), (B-4), (D-2), (E-2),									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：2), 4), 5),									
	JABEE基準1 (1)との対応：(c), (d)-(1), (d)-(2)-b), (e)									
授業の概要と方針		3年次までに使用したC言語をさらに学習し、構造体とファイル入出力を学ぶ。GNUPlotやOpenOffice.org使用法を体得する。								
到達目標		①構造体について理解し、データ整理できる。 ②ファイル入出力について理解する。 ③C言語プログラムと連携して、グラフが描ける。 ④OpenOffice.orgの各ソフトの初歩的な使用ができる。								
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習			
前期	1	C言語文法(1)	構造体①				毎週の授業計画を確認し、事前に配布されるプリントで予習すること。			
	2	C言語文法(2)	構造体②							
	3	C言語文法(3)	構造体③							
	4	ファイル入出力(1)	ファイル入出力の基礎							
	5	ファイル入出力(2)	テキストファイルの入出力							
	6	ファイル入出力(3)	バイナリファイルの入出力							
	7	前期中間試験								
	8	GNUPlotの使い方(1)	基本操作							
	9	GNUPlotの使い方(2)	数値計算データのグラフ化							
	10	GNUPlotの使い方(3)	実験データのグラフ化							
	11	GNUPlotの使い方(4)	グラフの出力							
	12	OpenOffice.orgの使い方(1)	Writer(ライター)							
	13	OpenOffice.orgの使い方(2)	Calc(カルク)							
	14	OpenOffice.orgの使い方(3)	Impress(インプレス)							
	15	総括演習	これまで学習した内容を再確認する。							
試験について		中間試験は授業中に50分の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。								
評価方法		定期試験の成績を80%、小テストの成績を20%として評価する。								
教科書		プリント使用								
参考書		だれでもデキル!Linux入門, 橋本洋志・小林裕之共著, オーム社								
関連科目		情報処理基礎, 情報処理Ⅰ								
履修上の注意		コンピュータの学習は、基礎知識を得た上で、使いながら覚えることが多い。復習を繰り返して十分に理解すること。								